



んだじゅ通信 Vol.10

Contents

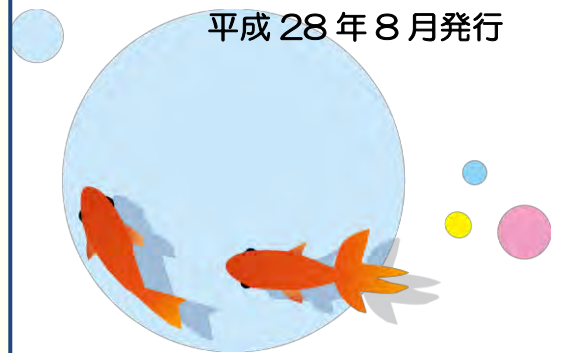
1. 新庄病院健康まつりの御案内
2. 麻酔科の紹介
3. 地域の医療機関～永井医院～
4. 退院支援について
5. シリーズ栄養レシピ
6. 新任医師の紹介
7. 非紹介患者初診加算料について

山形県立新庄病院地域医療部

TEL: 0233-22-5525 (代表)

FAX: 0233-28-7277 (直通)

平成 28 年 8 月発行



1. 新庄病院健康まつりの御案内

小児科 診療機材部副部長 仁木敬夫

「仁、愛、和」～新庄病院を体験しよう～

第2回新庄病院健康まつり実行委員長を務めさせていただいている、新庄病院小児科の仁木敬夫です。昨年、第1回新庄病院健康まつりに引き続き、今年も健康まつりを開催することについてお知らせさせていただきます。昨年は10月の開催でしたが、外や入り口付近のイベントブースにおいて肌寒かったとの意見があり、今年は昨年よりも1か月早め9月11日の日曜日に開催することにいたしました。時間は昨年と同様に午前10時から午後1時までを予定しています。

第1回新庄病院健康まつりにおいて、「仁、愛、和」病院を知ろう！病気を知ろう！というテーマがございました。「仁、愛、和」は、『「仁」、「愛」、「和」の心をもって、地域住民に信頼と安心を与える医療を提供し、最上二次保健医療圏唯一の中核病院としての使命を果たします。』という山形県立新庄病院の理念を端的に表しているものであるため、今回も「仁、愛、和」を健康まつりのメインテーマに掲げました。そのうえで、「新庄病院を体験しよう！！」というサブテーマを設けました。これは、第1回新庄病院健康まつりに来場していただいた方々からのアンケートによると体験型イベントが好評でしたので、第2回新庄病院健康まつりでは体験型イベントを増やして、来場者に多くの体験をしていただきたいという趣旨から決定したものです。子どもたちにとって、まつりで体験したことをきっかけに、「新庄病院には医者や看護師だけではなくこんな仕事もあるんだ。」「将来は新庄病院で働きた



い。」などと思っていただけたら幸いです。また、多くのイベントが大人にとっても楽しめるものであると自負しておりますので、ぜひまつりに御参加いただき健康や医療に御理解を深めていただきたいと思います。まつりを通じて地域の皆様との絆が強まれば何よりです。

さて、今後一部変更があるかもしれませんが、現在予定しているイベントを御紹介します。健康まつり入り口は昨年同様に内科外来と整形外科外来の奥の第1駐車場に面したドアを使用しますので御注意ください。9月11日10時から第1駐車場で開会式、オープニングイベントとして昨年好評でした日新小学校生徒による太鼓演奏を今年もお願いいたしました。さらに第1駐車場では最上広域市町村圏事務組合消防本部のご協力により、救急車展示と天候次第ですが、はしご車の展示を行います。また119番体験や心肺蘇生法の指導を受けることができます。なお、外のイベントにおきましては、悪天候時は外来棟2階で行う予定です。

今年山形交響楽団のご協力がいただけたため、10時30分から11時までC棟3階の第3会議室で四重奏の演奏をしていただきます。その後11時から、がん患者サロンに模様替えし、希望者に対して就労相談、美容相談を行います。他にC棟3階ではリハビリ体験、牛乳の透析実験、新庄警察交通課による反射材展示、日本臓器移植ネットワークグリーンリボンキャンペーン、日本乳がんピンクリボン運動、私たちとお医者さんを守る最上の会のポスター展示を行います。

外来棟2階では、妊婦体験、保育器展示、ちびっこナース&ドクター衣装撮影、手洗いチェック、車いす・ストレッチャー体験、手袋・糸結び体験、呼吸器展示、チョコレート調剤体験、模擬手術（公演形式）を予定しています。C棟2階検査部では、公演形式ですが、自ら採取し染色した頬粘膜細胞を顕微鏡で観察できます。

外来棟1階では、肺年齢測定、たばこと肺についてのミニ講演、病院備蓄食の試食、血圧・骨密度・血管年齢測定、C棟1階生理検査室でも血管年齢測定を行います。

C棟地下ではおもしろCT&MRI見学を行います。人数制限があるため1階入り口付近で整理券を配布し公演形式とさせていただきます。

公演形式のイベントの開始予定時間は以下の通りです。

10時5分ころ：日新小学校太鼓演奏（第1駐車場）

10時30分：山形交響楽団四重奏（C棟3階）、模擬手術①（外来棟2階）、

細胞観察①（C棟2階検査部）、おもしろCT&MRI①（C棟地下・要整理券）

11時15分：模擬手術②、たばこと肺ミニ講演①（外来棟1階）

11時30分：細胞観察②、おもしろCT&MRI②

12時15分：模擬手術③、たばこと肺ミニ講演②

12時30分：細胞観察③、おもしろCT&MRI③

なお、複数回公演となっているものに関しては、内容・場所ともどの回も同じです。

以上、第2回新庄病院健康まつりについてお知らせさせていただきました。まつり当日は約100名の病院スタッフが盛り上げますので、多数の御参加をお待ちしております。



写真は昨年のものです。



2. 麻酔科の紹介

麻酔科 検査部副部長 佐藤正義

麻酔科は皆さんには馴染みの薄い診療科だと思いますが、麻酔科医師が活躍する領域は多岐にわたっています。手術の際の麻酔管理から集中治療、ペインクリニック（痛みの治療）、緩和医療などが主な領域です。当院では主に手術時の麻酔管理と集中治療室での仕事を行っています。

手術には局所麻酔で行うことができるものもありますが、大きな手術は全身麻酔が必要となります。どのような手術でも手術自体の危険性に加え、麻酔の危険性もあります。麻酔が原因による死亡は現代の日本では10万件に1件未満と報告されています。これは麻酔はかなり安全に試行されていると言える数字ですが、それでも完璧ではありません。患者さん達に合併症なく安全に手術・麻酔を終えていただくために、外科医、麻酔科医、手術室看護師は日々協力しています。それに加えて皆さんにも是非ご協力をお願いしたいと思っています。当院では、緊急手術以外の全身麻酔では麻酔科医師による術前診察と手術室看護師による説明を行っています。その際に患者さんの現在内服されているお薬を見て手術前に止めておかなければならないもの、手術当日まで継続が必要なものを決めます。そのため、麻酔科診察日や入院時にはお薬手帳を必ず持参ください。

もう一点のお願いは禁煙です。タバコを吸っている人は吸っていない人に比べて、手術・麻酔による合併症の発生率が高くなります。傷の治りが悪く入院期間が長くなることや再手術が必要となることもあります。手術中にタバコの影響で痰が増えて呼吸困難を起こすこともありますし、心筋梗塞や脳梗塞を起こす危険性が高まります。こういった合併症の発生を減らすためには手術前4週間以上の禁煙が必要です。状況によっては手術の決定から手術までの日数が4週間以内の場合もありますが、そういった時でも手術が予定されたその日からの禁煙をお願いします。

現在、当科では手術室看護師と共に周術期管理のチーム作りに取り組んでいます。これは手術室だけの治療やケアからさらに踏み込み、手術前から患者さんの状態を把握しより良い状態で手術ができる様な取り組みや、手術後の回復や痛みの治療へも積極的に取り組んでいくものです。手術部内での学習会や学会・研修会への参加で得たものを地域の皆さんに提供できるよう努力していますので、安心して手術にのぞんでください。

全身麻酔で手術を受けられる患者さんには麻酔に関するパンフレットをお配りしています。ご希望があれば手術を受けられない方にもお渡しできますので病院のスタッフにお申し付けください。



3. 地域の医療機関

永井医院 院長 永井俊一

かかりつけ医としての役割 =最上町の開業医=

かかりつけ医として、いつでも病気の相談を受け、身近で信頼できる医院を目指しています。当院では、必要な検査を行い病状に応じて適切な医療機関へ紹介するなどの役割を担っています。また、県立新庄病院や町立最上病院と協力体制のもと、安心して受診していただけるような地域医療連携を推進しています。

専門は、循環器内科（心臓や血管の診断と治療）ですが、小児の予防接種、傷の処置、痛みに対する物理療法、いぼや水虫の治療、ピロリ菌の除菌治療、禁煙治療、脇の下の汗に対するボトックス治療、花粉症治療なども行っています。



永井医院の紹介

患者さんが受診しやすい環境になるように、いろいろなサービスや治療を行っています。また、専門の資格を取得し知識と技能の向上に努めております。

- ☆ 早朝診療：毎日7時30分から診察を行っています。朝早くから診療を始めることで、待ち時間ができるだけ短くなるようにしています。
- ☆ 夜間診療：金曜日の午後は19時まで診療を行っておりますが、仕事の都合で19時まで来院できない患者さんを対象に、月に2回20時までの予約診療を行っています。
- ☆ 具合が悪い方や乳幼児は、優先で診療を行います。
- ☆ 診察までの待ち時間を表示しています。また混雑時は、診察の順番が来たら携帯電話にお知らせするサービスを行っています。
- ☆ インフルエンザなどの感染症の疑いのある方は、定期受診の患者さんとは別に、換気装置のある第二診察室で診療を行います。
- ☆ 検査は予約優先ですが、当日でも検査が可能です。検査希望の方は電話予約、Web予約も行っていますので、ご相談ください。
- ☆ 当院は、超音波検査に力を入れています。院長は日本超音波医学会の指導医であり、2名の超音波検査士が在籍しています。心臓超音波検査だけでなく、頸動脈超音波検査も行っており、動脈硬化の程度や脳梗塞の危険性などを調べることができます。また、甲状腺超音波検査や乳腺超音波検査も行っています。乳がんの検査はマンモグラフィーが一般的ですが、若い女性は乳腺量が多いため超音波検査の方がよい場合もあります。



- ☆ 看護師もいろいろな資格を取得しています。糖尿病療養指導士(2名)は糖尿病の幅広い知識を持ち、患者さんの生活を理解して援助する看護師に与えられる資格です。糖尿病でお困りの方はご相談ください。消化器内視鏡技師(3人)は専門的な知識と技術を習得し、内視鏡検査が安全に実施できるように介助しています。また、内視鏡は最新機器を使用し、早期胃がんの発見に努めています。CPAP療法士(1人)は、睡眠時無呼吸症候群の治療法であるCPAPに関しての知識を有しています。いびきは、睡眠時無呼吸の重要な兆候です。いびきや無呼吸でお困りの方はご相談ください。
- ☆ 新しい知識や技術の習得のために、看護師や検査技師も多くの学会や研究会に出席して学んでいます。昨年は59の学会や研究会に参加し、演題も8演題発表しました。最新の医療を提供できるようにみんなで頑張っています。
- ☆ 自由診療で、美容のシワ取りやED治療、男性の脱毛症の治療、まつげの貧毛の治療なども行っています。
- ☆ 地域貢献のため、1次救急救命処置の資格を持つ職員が学校などで行う救急救命講習、看護師などが保育園などで行う手指衛生指導、地域の公民館で行う地域懇談会、医療講演なども行っています。



face book 用

医院ホームページ用



スマートフォン等からQRコード
を読み取ってください

※「んだじゅ通信」では、地域の医療機関や福祉施設等からの投稿を募集しております。日頃の取組み、施設情報、お知らせしたいこと等ありましたら、新庄病院地域医療部まで御連絡ください。なお、発行は年3回程度を予定しております。



4. 退院支援について

地域医療部 退院支援看護専門員 齊藤由紀

入院して治療を受けることによって、完治し入院前と同じように自立した生活が送れるように回復することが理想です。しかし、現代は慢性疾患といわれる疾病や悪性腫瘍など治療を継続しながら、患者さん自身が病気と向き合い生活していかなければならない疾病が数多くあります。また、手術等で今までできていたことが自由にできなくなってしまうこともあります。

当院の入院患者さんも、退院後に様々な処置や管理を継続しながら生活の場に戻る方々が増えています。

患者さんが、退院後も住み慣れた地域で安全で安定した生活を継続できるように、様々な準備をすることが「退院支援」です。

具体的には、①患者さんや家族が病気と向きあって生活していくために必要なことを学ぶ（栄養指導・内服指導・医療処置手技指導）②リハビリテーションを受けて機能回復に向けた訓練を受ける③住宅環境を整えることにより安全性の確保や自立を目指す（住宅改修・介護用品の準備）④在宅サービスの利用や在宅医療を受ける準備をすること、このような対応について、地域医療部のメンバーが院内のスタッフ（医師・看護師・薬剤師・リハビリテーションスタッフ・管理栄養士）や行政（市町村役場）、地域の医療機関、社会福祉施設（老人ホーム）、ケアマネージャー等と協働して、患者さんがスムーズに地域に戻れるようにお手伝いをさせていただいています。



現在新庄病院では、病棟看護師が入院なさった患者さんの退院後の状況を予測し、地域での支援が必要になりそうな方に対して退院に向けた相談を行っています。

病棟看護師のみでは適切な支援方法を選定することが困難な時に、地域医療部へ相談がありますので、私たち地域医療部スタッフも加わり退院調整を進めています。

患者さんやご家族の御意向を確認しながら、ケアマネージャー・福祉施設のスタッフ等と共にカンファレンスを実施し、チーム医療として、患者さんやご家族の不安の軽減に努めています。

また、ケアマネージャーからの問い合わせ等、地域との窓口の役割も担っております。

入院中何かお困りのことがございましたら、いつでも御相談下さい。





5. シリーズ 栄養レシピ

栄養管理室 栄養管理主査 武田美保子

“夏の疲れを癒やす” 注目の栄養素はビタミンB1

『新庄まつりが終わると秋風が吹く』とはよく言ったものです。朝晩はすっかり涼しくなり秋を感じる季節、同時に夏の疲れが出てくる頃ではないでしょうか。

そこで、地元の食材を使った疲労回復超簡単レシピをご紹介します。

ビタミンB1が豊富な豚肉を、にんにくと一緒に食べることで、体内でビタミンB1の利用効率が上がります。ビタミンB1は、炭水化物代謝には欠かせない栄養素ですが、夏のあっさりとした“さらっとそうめんだけ”“ご飯と漬物だけ”のような食事等では不足しがちです。(にんにくに含まれるアイリンがすりおろすとアリシンに変化し、ビタミンB1を含む食品と結合してアリチアミンとなり体内での利用率が高まる。)

ビタミンB1を多く含む食品は、豚肉のほか、胚芽精米、全粒粉パン、大豆・大豆製品、うなぎ、カツオ、等が代表的です。胚芽精米を時々主食に取り入れるなどがお勧めです。

● 豚しゃぶのおろしにんにくソース ●

★ ビタミンB1の食事摂取基準 推奨量(18歳以上)
男性 1.2~1.4mg/日 女性 0.9~1.1mg/日

エネルギー155kcal 蛋白質 13g 脂質 8.3g 塩分 1.4g ビタミンB1 0.56mg

材料/2人分

豚ロース薄切り	120g	
トマト	30g (小切)	
オクラ	40g (4本)	
a [にんにく	1/2 かけ
	しょうゆ	大さじ1杯
	酒・酢・砂糖	各小さじ1/2杯

作り方

1. トマトは、食べやすい大きさに切る。オクラは、へたを除き、ゆでる。
2. 豚肉をたっぷりのお湯でゆで、冷ます。
3. にんにくはすりおろし、aの材料を混ぜ合わせる。
4. 皿に豚肉と野菜を盛り付け、aのたれをかけて食べる。



超簡単だし汁の作り方

- ① マグカップに水を50ml程度入れ、電子レンジで30秒加熱する。ポットにお湯があればそれでもOK。
- ② かつおぶしのミニパックの半量をマグカップに入れ、冷ます。

● 秋なすのお浸し ●

エネルギー25kcal 蛋白質 1.4g 脂質 0.1g
塩分 0.4g ビタミンB1 0.05mg

材料/2人分

長なす	200g (2本)	
みょうが	適宜	
a [だし汁	小さじ1杯
	しょうゆ	小さじ1杯

作り方

1. なすはへたを除き、皮をむき、ラップで包み、電子レンジ(600W)で1分30秒ほど加熱する。あら熱をとり、食べやすい大きさに切る。
2. なすをaで和える。仕上げに、みょうがを千切りにし飾る。



6. 新任医師の紹介



【氏 名】杉山 元康

【診 療 科】耳鼻咽喉科

【あいさつ】

6月から赴任いたしました杉山と申します。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

7. 非紹介患者初診加算料について

当院では、初診（※）時に他の医療機関等からの紹介状をお持ちにならない患者さまには、「非紹介患者初診加算料」として1,940円をご負担いただいておりますが、救急車で緊急搬送された場合など一定の要件に該当する場合はいただいております。

しかしながら、地域内の他医療機関との連携と機能分担の推進を一層図るため、これまで対象外としていた子育て支援医療対象の方 及び ひとり親家庭等医療の対象の方 について、平成28年8月1日(月)から 当該費用をご負担いただくよう変更になりましたので、ご理解くださるようお願いいたします。

※初診とは

- ・当院で初めて診察を受けられる方
- ・当院で診察を受けていた病気が治癒したあと、新たな病気について診察を受けられる方
例) 風邪で受診され治癒したあと、翌月、再び風邪で受診された場合
例) 急性胃腸炎で受診され治癒したあと、今度は気管支炎で受診された場合 など

